



クリクラ事業

クリクラは人にも環境にもやさしいお水です。捨てない「サステナブルなボトル」の採用や輸送面でのCO2削減、サーバーの100%リサイクルにも取り組み始めるなど循環型社会を目指しています。お水を通して快適な暮らしをご提供しています。



クリクラ事業

CreCla

関連SDGs



● 環境に配慮したサステナブルなボトルの採用

事業開始当初より「サステナブルなボトル」を採用し、使い捨てのボトルではなく繰り返し利用することで環境にやさしい取り組みを行っています。

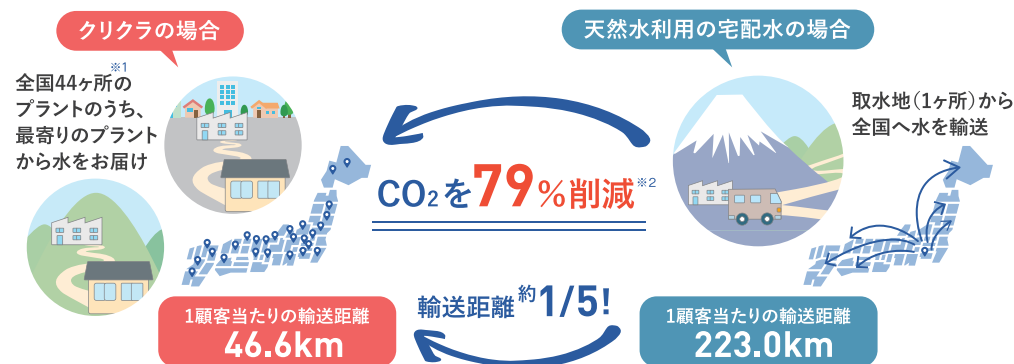
回収された空ボトルは、世界レベルの衛生基準を誇るクリクラプラントにおいて厳重な品質管理の下、検査・洗浄して再利用しています。

※クリクラは宅配水業界ではじめてエコマークを取得



● 輸送エネルギーの削減

プラントを全国44ヶ所に設けることで、お客様へお水をお届けする際の輸送エネルギーを極限まで抑えています。クリクラのお届け方法は、天然水利用の宅配水と比べCO2排出量を79%※2削減できることが分かっています。



※1 2022年1月現在 ※2 当社調べ/同燃費の場合

● 工場見学・行政との連携

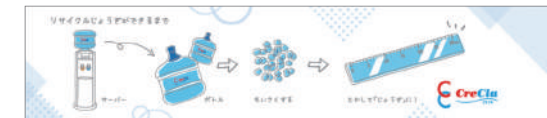
社会貢献の一環として、地域住民の皆様をはじめ、地元の保育園の園児、小学校の生徒などを招き工場見学を実施しています。宅配水業界最大規模の複合見学では、世界の水事情や水の歴史についても学ぶことができます。

株式会社ナックの創業地である東京都町田市や、クリクラ本部のある埼玉県本庄市と協力のもと、市内にある他社の工場見学と連携し、クリクラミュージアムを新たな観光資源として活用しています。



● リサイクル定規の寄付

年間約2.2%発生する廃棄ボトルからオリジナル定規を作成しています。国内外の子供たちに寄付することで、限りある資源を有効に使うことの大切さを伝えています。



《寄付実績一例》

- ・認定NPO法人ブリッジエーシアジャパンを通じて、ベトナムの小中学校に570本
- ・全国子どもの貧困・教育支援団体協議会を通じて、学習支援の場に通う子供たちに3,360本
- ・NPO法人 全国こども食堂支援センター むすびえを通じて埼玉県内の子供たちに1,500本

● 防災・ローリングストックの啓蒙

2011年の東日本大震災をはじめ、災害時には被災地にいち早く入り、避難所にお水をお届けするなど様々な支援活動を行ってきました。

クリクラでは全国9つの市町村と「災害救援物資の供給等に関する協定」を締結しており、災害時において最大限の協力体制を整えています。

また、クリクラでは防災意識向上と、ローリングストックの啓蒙活動を推進するため、2017年より一般財団法人日本気象協会が推進する防災啓発活動「トクする!防災」プロジェクトに参加しています。

※ トクする!防災プロジェクトは2021年6月に「tenki.jp 知る防災」に引継ぎとなりました。



● 水源林を守る「クリクラの森」

プレゼントツリー様のプロジェクトに賛同し、毎年365本の植樹をクリクラのお客様と共に山梨県笛吹市で実施しています。

プロジェクトを通じた豊かな森づくりをはじめ、持続可能な社会や水道水の源を守る活動を続けてまいります。



● オリジナル絵本の制作

水が循環していることを絵本を通じて楽しく学んでいただけるように、オリジナルの仕掛け絵本を制作しました。妊婦さん〜1歳未満のお子様がいるママ達向けの対象媒体を通して数量限定でプレゼントしています。



絵本名:ちゃぼちゃぼ ざあざあ 作者:Lazoo / 「あそびのおうさまBOOK」シリーズでポーロニャ国際児童図書ノンフィクション賞を受賞